

## 順調なイシガレイの成長

### ■イシガレイが外海へ出るのも間近

先月の調査ではイシガレイ以外の魚類が採集できなかったが、今回はイシガレイの稚魚20匹の他に、ヌマガレイ、ボラ、ヒメハゼ、チチブ、多数のマルタが採集できた(Fig. 1)。マハゼやクロダイ、昨年多数見られたクサフグの稚魚が見られないことは気になるが、先月よりは多くの種類の魚類を見ることができた。

イシガレイはTable. 1のグラフに示したように、昨年同様順調に成長していると考えられる(Fig. 2)。今回の調査におけるイシガレイの平均全長は7.75cmであった。昨年は7月の調査で7.35cmの平均全長を記録した後、干潟内で稚魚を採集することはできなくなった。イシガレイはそろそろ外海に出る時期ではないかと思われる。



Fig.1 多くのマルタ



Fig.2 成長したイシガレイ

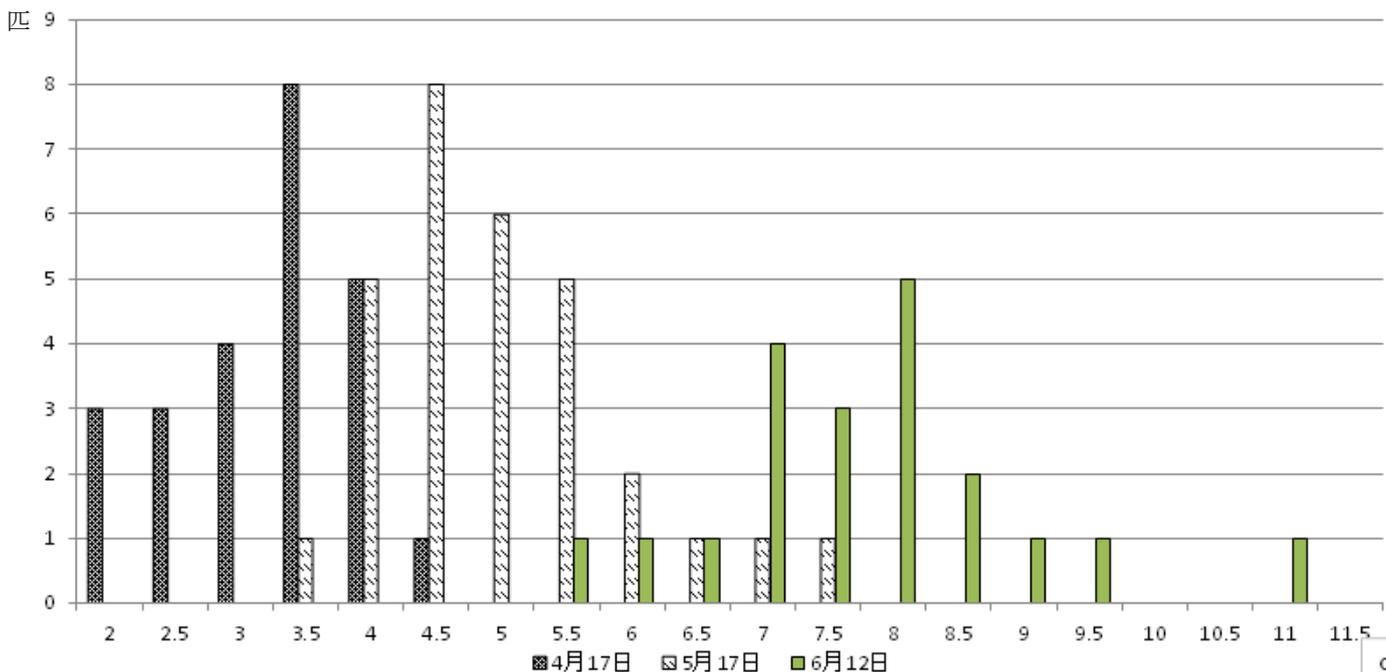


Table.1 イシガレイの体長

(佐藤 賢治)